

# おぐぜ



2022

2

No. 808

● 広報



ワラやカヤを集めて、正月の松飾りや古いお札とともに焚き上げる小正月の伝統行事「さいず焼き」。

あけぼの地区では子ども育成会が主体となり、1月8日に行われ、大きな火に子どもたちからは歓声があがりました。

無病息災などを願うさいず焼き。今年こそは新型コロナウイルス感染症が終息することを願います。

## 新しい商品やビジネスが生まれる 白い森ローカルビジネス創出塾

新たなビジネスチャレンジを応援する取り組みである「白い森ローカルビジネス創出塾」には、今年度3人が参加し、専門家によるフォローアップと事業化支援を受けています。

小国町農業振興

会社では、自社の主力商品であるお餅を若い人にも手軽に食べてもらうと、新商品「キャンプもち」を開発しました。コロナ禍でのアウトドアブームに着目し、見た目もかわいく、荷物の中に簡単に入れられて、小腹が空いたときにさっと食べられるよう、薄切りのお餅に なっています。

また、県外でのリラクゼーションの実務経験を活かし、小国の大自然の



ほぐしやシェリー-近日開店



新商品【キャンプもち】

また、県外でのリラクゼーションの実務経験を活かし、小国の大自然の

カーの派遣に活かしています。町ではこれからも、白い森おぐにを舞台に、様々な活動やビジネスにチャレンジする皆さんを応援していきます。

中で癒しの時間を作りたいと参加いただいた、ほぐしやシェリーさんは、今月町内にリラクゼーションサロンを開業予定です。黒沢の自宅サロンのほか、おぐに癒しスポット100と銘打ち、自然と組み合わせた出張サロンも計画中です。

昨年10月にスタートしたマルチワイク事業の本格化とゲストハウス「Tabetai House Omiya」の活用を目指す吉田悠斗さんは、他事例研究や事業内容のブラッシュアップについて支援を受け、実際のマルチワー

## 小国の冬を楽しもう！！“白い森スノーフェスティバル”

道の駅白い森おぐに・横根スキー場を会場に、冬ならではの楽しさを満喫できるイベントを開催します。お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。

- 2/26 (土) ◇8:00～ 白い森CLASSIC  
 ハーフパイプでのスノーボードジャムセッション
- ◇17:00～ 白い森未来フェス  
 町内の若者たちがつくる雪灯籠の点灯  
 一緒に雪灯籠を制作したい人は16:00に集合！！  
 ※当日は、道の駅各店舗の営業時間を延長します。
- 2/27 (日) ◇10:00～ スノーボードキッズスクール  
 プロスノーボーダーによる指導

■問合先 道の駅四季のイベント実行委員会事務局  
 (産業振興課内 ☎87-0821) へ



過去開催されたハーフパイプイベント



昨年の白い森未来フェス

## 2回目の接種から

原則8カ月以上経過されたかたを対象とした

新型コロナウイルスワクチンの3回目接種が始まります



感染拡大防止と重症化予防のため、  
3回目（追加接種）を実施します。  
対象者には順次接種券を送付します。

### 接種スケジュール

	予約開始	接種日
高齢者施設	—	1 / 下旬
2回目接種から 8カ月以上経過したかた	接種券 到着後	2 / 2(水)から

※予約期間・方法は接種券に同封した案内をご覧ください

#### ■対象者

コロナワクチンを2回接種した18歳以上のかた（接種費用：無料）

特に追加接種をおすすめするかた

- ・「重症化リスクの high かた」＝高齢者、基礎疾患を有するかたなど
- ・「重症化リスクの high かたとの接触が多いかた」＝重症化リスクの high かたの関係者・介助者（介護従事者）など
- ・「職業上の理由等によりウイルスにさらされるリスクが high かた」＝医療従事者等

#### ■接種時期

2回目接種から原則8カ月以上経過されたかた

例) 令和3年7月1日に2回目接種されたかた→令和4年3月1日以降

※医療従事者等、高齢者施設等の従事者・入所者のかたは6カ月経過後から接種可能となります。

#### ■接種会場 健康管理センター

■ワクチン 2月・3月の接種は高齢者のかたの前倒し接種用に配分されるモデルナ社製ワクチンになります。ファイザー社製ワクチンは供給が見込まれる4月以降に使用する予定です。

■接種券 2回目接種から8カ月を経過したかたから順次、接種券を発送します。65歳以上で令和3年7月未までに2回目の接種を済ませたかたに、1月20日以降2月末までの間に順次接種券を発送いたします。  
※勤務先等で2回目接種後8カ月よりも前に接種予定があるかたは、接種券を発行するため、健康福祉課までご連絡ください。

■接種日 1月下旬から高齢者施設での接種を開始します。一般のかたへの集団接種は2月2日(水)から始まります。詳細はお送りする接種券に同封した日程表かホームページをご覧ください。

#### ■予約方法（郵送した接種券が届かないと予約できません。）

①小国町コロナワクチン専用予約サイト（接種券に同封する説明書をご覧ください。）

お送りした「新型コロナウイルスワクチン接種の予診票（追加接種用）」をご準備いただき、予約サイトにアクセスし（右下図の画面になります）、接種券番号（予診票の右側の券番号）を入力後、案内に従い予約するだけです。

②小国町ワクチンコールセンター（☎0120-567442）へ

■注意事項 ワクチンを2回接種してから小国町に転入されてきたかたの場合、接種券の発行ができませんので、接種記録を確認できるもの（接種済証など）を持参の上、健康福祉課までお申し出ください。

■問合せ先 健康福祉課地域保健担当（☎61-1000）へ

### ワクチン接種時の服装のお願い



すぐに肩を出せる服  
（半袖等）



羽織るもの



防寒着

スムーズな接種のため、すぐに肩を出せる服装の上に、羽織るものを着用のうえ、お越しくください。

### スマートフォンの予約画面

市町村コード  
123456  
表示されている「市町村コード」以外の接種券をお持ちの方はコールセンターまでご連絡ください。

接種券番号  
入力してください。

接種券番号「10桁」をご入力ください。

性別  
 男性  女性

生年月日

市町村コードはコレ！  
表示されているコードと同じか  
チェック！

接種券

券種	ワクチン接種	回数
請求先	〇〇市	1回目
券番号	1234567890	
氏名	厚生 太郎	

接種券番号(10桁)を入力



おぐにを愛し

かがやく未来に羽ばたくひとへ

～ ICT活用授業と地域留学～



本町では、全ての小中学校が平成13年度に文科省の「小中校一貫教育実践研究開発学校」に指定されて以降、平成23年度には特設教科「国際・情報」を設定するなど様々な教育を展開してきました。令和元年度からは「保小中高一貫教育」を開始し「地域とともにある学校づくり」を実践、郷土を愛し国際的な視野を持った、将来の小国町を担う人材を育成するとともに、世界を舞台に輝く未来を創る人間力を育成することを目指し、「町民総がかりの教育」に取り組んでいます。

今月は、この中で今年度本格的に動き出した、小中学生1人1台端末でのICT活用授業と小国高校が進めている地域留学が生む効果について紹介します。

### 1人1台の端末

「多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、子供たち一人一人に個別最適化された学習が提供される環境」を構築する「IGAスクール構想」により令和2年度、本町の小学校ではタブレット、中学校ではノートパソコンを1人1台に行き渡るよう整備しました。児童・生徒の中には、文字を書くことや人前で発表すること等が苦手な子どももいます。そうした児童・生徒に対応した授業が展開できるのが、ICTを活用した授業です。1人1台の端末を持つことのメリットを、小国中学校のICT担当教諭の今塚生先生は「現在は多くの授業で端末を活用した授業を展開しています。これまでは、授業の回答を挙手で得ること

特集 おぐにを愛し かがやく未来に羽ばたく人へ～ ICT活用授業と地域留学～



▲様々な授業で端末を活用 (小国小学校)

がほとんどでしたが、挙手の場合、授業の時間の関係で指名する人数に限りがありました。端末を利用することで全ての生徒の答えを拾い上げることができるようになりました。これまで埋もれがちだった生徒の答えもクラス全員に共有できるようになったことが大きな違いです。」と話してくださいました。また、端末の使用ルールについて「たしかに使用方法は今後も大きな課題ですが、あくまで端末は



▲叶水小中学校とアメリカベニス高校が交流

他の教材と同じ、これから生徒自身が、賢くなつていくためのツール(手段)です。その使い方を勉強して使える幅を広げていくことが求められています。現在端末は、様々な閲覧制限や使用制限をかけ、危険にさらされないよう配慮した設定にしております。今後、生徒各自が自分で判断し上手に使えるようになることが最終的には必要だと思えます。」と今後の生徒たちの成長に期待しています。

ICT機器の活用で海外もすぐそこに

本町は保小中高一貫教育の推進の中で、「国際・情報」を特設教科として、ICT機器の活用に加え、国際理解教育の授業を進めてきました。八木幸夫国際・情報特任講師(兼)一貫教育マイスターは、本町独自の特色ある学習を展開するため、阿部宣行高校魅力化コーディネーター、ブライアン・デイ地域留学コーディネーターとともに、小国高校で既に取り組んでいた海外の学校とインターネットでつなぎ、国際交流する授業を、町内小中学校でも実施することとしました。コロナ禍で活動が制限される中、各国の特色や日本のことを日本語や英語、そしてジェスチャーを交えた対話を通して学ぶことができています。本年1月18日には、叶水

小中学校の児童・生徒がアメリカ・ロサンゼルスへのベニス高校の生徒たちと交流しました。参加した児童・生徒は「日本語で話すときも、相手が知っている日本語を選ぶことが難しかった」と話してくれました。これまで「国際・情報」で育んできた知識を活用し、緊張しながらも日本のことを伝え、そして相手の話に耳を傾けていました。ブライアンコーディネーターが教えてくれた相手と仲良くなる魔法の言葉「How about you(あなたはどうですか)」を使いこなす子どもたちは頼もしく感じられました。

この取り組みは、小国高校の魅力ある学習を小中学生が体験して、小国高校への興味関心を向上させることも狙いの一つです。

## 全国各地から小国高校へ 地域留学生とともに地域の魅力を再発見

小国高校では、今年度から「地域みらい留学365」に取り組んでいます。これは、他の地域の高校生が2年生の1年間に小国町で生活し、町や小国高校の魅力に触れて社会を生き抜く力を育むと同時に、将来的に本町と関わりをもつかたが増えていくことを期待して取り組まれています。今年度の取り組みでは、留学生と共に学校生活を送る地元の生徒にも大きな影響を与えています。地元の生徒の多くで構成される社会の中に、地域外から新たな視点を持った高校生が加わることの効果について、小国高校の米野和徳校長は「現在、栃木、埼玉、愛知、大阪の高校から地域留学生として4人が本校に在

籍しています。本校では、小規模校だからこそできる地域に密着した学習（※白い森未来探究学）に取り組んでいます。地元の子どもには当たり前前の地域の魅力も、留学生には目新しく特別なものに見えるようです。そうしたことを共に体験することで、郷土愛の醸成につながっています。

4月からは、県外から希望者が小国高校に入学することができ『白い森留学』も始まります。今後訪れる留学生には、小国町の自然や人の温かさ、地域のつながり、小国高校の特色ある教育活動に触れ、小国の魅力にどっぷりつかって頂きたいです。そして様々なバックグラウンドを持つ留学生と地域

で育った生徒がお互いの多様な価値観を認め合い、切磋琢磨しながら成長する中で、多様な進路希望の実現や、新たな価値が生まれるような効果に繋がっていくことを期待しています。」と話してくださいました。（※白い森未来探究学Ⅱ生徒が主体的に地域課題の解決等を探究する学び）

来年度の留学に向けた、オープンスクール（オンライン開催）には33人（保護者含む）が興味を示し、実際に10人が本町や学校視察に訪れています。そして、現在予定されている地域みらい留学365の来年度の留学生は5人です。これは、町と小国高校が多様な募集活動を展開してきた結果が留学への興味関心の高さや留学生の確保につながっているといえます。



▲白い森未来探究学1年「地域文化学」で地域に浸る



▲留学生がハウスマスターや地域のかたとパークゴルフで交流

『ひたすら楽しい毎日』

小国高校2年

垂水珠那さんたるみじゆな (大阪府出身)



「近所の人にあいさつをしながら学校に通うようなことがしてみたかったんです。」こう話すのは、地域みらい留学365を利用して、小国高校に留学している垂水珠那さんです。「私が住んでいた大阪府箕面市は大きな夏祭りがあります、地域が一丸となって行うイベントが少ないため、同世代以外の知り合いができることがほとんどありませんでした。地域に入り込んだ授業や小規模校サミットなど、主体的に活動する小国高校の取り組みを見て、小国町に来ることを決めました。ここで生活できたことで、

自分から動く力を身につけることができました。今後は“やればできるかもしれない”を胸にいろいろなことにチャレンジしていきたいです。毎日がひたすら楽しく、残りの期間を考えると寂しいですが、まだ話せていない小国高校の人とも仲良くなつて帰りたいと思つています。」留学したからこそ成長できたことを話してくれました。



▲「地域と私たちの未来を考える」置賜地区高校生小論文コンテスト表彰式  
最優秀賞 和田彩日香さん(中央)  
優秀賞 垂水珠那さん(左)  
入選 木幡泉希さん(右)  
小国高校から3人が表彰されました

全ての子どもたちの可能性を引き出す学びの実現へ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大など先行き不透明な「予測困難な時代」へ突入し、社会全体でデジタル化・オンライン化の加速の必要性が求められる現代。そうした時代を生き抜くためにどのような取り組み組んでいくべきか、遠藤啓司小国町教育長は「目まぐるしく変化する社会環境に対応するため、ICT機器を活用した学習は今後も増えていくことが予想されます。そのため、学校だけではなく、家庭の中でも“何の目的で使うのか”をしっかりと共有していき、家族みんなで効果的な活用方法の検討をすることが必要だと思えます。また、保小中高一貫教育の最高学府である小国高校において、広い視野を持ち活力あふれる地域留

学生を受け入れることで、地元の小国高校生が刺激を受け、広く社会で生き抜く力を身につけていくことを望むことができます。そうした教育成果を得ることが本町全体の活性化につながるでしょう。これまで『保小中高一貫教育』で積み上げてきたICT教育の基盤や地域との協働の学びにより、変化する社会に適應する準備を続けてきました。これを継続していくことが、子どもたちが輝く未来を創造していく力になることを期待しています。」と話しています。

町では、行政、地域、そして家庭が一体となった「町民総がかりの教育」の実現と地域のさらなる活性化につながるよう、今後取り組みを進めます。



令和4年新春賀詞交歓会

## 町のさらなる発展を願う

1月6日、おぐに開発総合センターで令和4年新春賀詞交歓会が行われ、町内各企業・団体が参加しました。新春講演では、複数の仕事に携わる働き方である「マルチワーク」を進める、県内初の特定地域づくり事業協働組合の吉田悠斗代表理事と桜川酒造(株)の酒蔵を改装したテレワーク拠点を3月にオープンする(一社)YOKAMOS(ヨカモス)の井上昌樹代表理事が壇上に立ち、新春にふさわしい、新規事業の説明や今後の展望を話しました。



(一社)YOKAMOSの井上昌樹代表理事が展開する「世を醸す」事業を紹介

防犯広報コンクール表彰式

## 「鍵閉めて あなたの心も 引き締めて」

小国町防犯協会による防犯広報作品コンクールの表彰式が12月14日、おぐに開発総合センターで行われました。防犯ポスター部門に13点、防犯標語部門に小学生の部275点、中学生の部153点の応募がありました。表題の標語は、山形県防犯協会連合会主催防犯広報作品コンクール防犯標語中学生の部で優良賞を受賞した小国中学校2年山口小雪希さんの作品です。



前列(小国小学校)左から、松田堇さん(6年)、塚原陽菜さん(4年)、伊藤大和さん(1年)、佐藤あこさん(3年)  
後列(小国中学校)左から、安部茜さん(3年)、佐藤真優さん、山口小雪希さん(2年)

令和4年小国町消防出初式

## 無事故・無災害を祈願



1月9日小国町消防出初式が、おぐに開発総合センターを会場に開催され、今年1年の無事故・無災害を願い安全祈願祭を行いました。佐藤義昭団長の訓示では、「どの地域でも大規模な自然災害が発生する可能性があり、我々消防団も危機感をもって、人命最優先で活動していかなければなりません」と話しました。その後、消防団車両による防火パレードが行われ、町内各地で火災予防を呼びかけました。

町内小中高校のスキー授業も実施

## 横根スキー場 冬のにぎわい



年末からの降雪で、横根スキー場は今年も十分な積雪量となり、1月23日からはハーフパイプコースもオープンし、にぎわいを見せています。町内小中学校と小国高校もスキー教室に訪れ、雪国ならではの授業に元気いっぱい取り組んでいます。今月開催される北京冬季五輪では、代表選手として幼少期から本スキー場ハーフパイプコースで練習を重ねた平野歩夢選手・海祝選手が兄弟で内定しています。皆さんで応援しましょう。

競輪補助事業活用

町民総合体育館・あいべに機器整備

町民総合体育館や多目的屋内運動場あいべを安全・安心に利用していただくこと、新型コロナウイルス感染拡大防止機器として、体育館には、サーモカメラ、空気清浄機、パルスオキシメーターを、あいべにサーモカメラを導入しました。これは、競輪の2021年度緊急的な対応を必要とする事業の補助を受けて、NPO法人おぐにスポーツクラブYui（舟山孝夫理事長）が設置したものです。体調管理を適切に行い、運動不足になりがちな冬期間を乗り切りましょう。



令和3年度社会福祉功労者知事表彰

地域発展と福祉の向上に尽力



岩井沢地区で平成16年から民生委員・児童委員として15年間の永きに渡り、地域の発展と福祉の向上に尽力された、羽田みえ子さん（岩井沢）が社会福祉功労者知事表彰を受賞され、12月22日におぐに開発総合センターで町長より表彰状が伝達されました。また、社会福祉法人白百合保育園・舟山まさ園長と社会福祉法人愛育福祉会・五十嵐友明理事長（認定こども園すみれ保育園園長）も社会福祉事業の発展に貢献された功績が認められ表彰されました。

「りふれで人生初流れ星を見ました」

地域おこし協力隊 にしむら 西村 みき 美祈

雪が本格的に降ってきました！地元の福井県も雪は降りますが、小国町のドカ雪に驚きながら、心かふかの雪を歩くのを楽しんでいます。

先日、ふたご座流星群を見に行きました。流れ星を人生で見たことがなかった私は、絶対に見てやる！という気持ちで臨みましたが、そんな意気込みは必要なく、着いて5分ですぐ、たくさんの流れ星が見れました。結果、気温が0度前後だったにもかかわらず、12時過ぎまで粘り、30個以上の流れ星を見ました。初めての流れ星は、感動的な思い出になりました。

これから、小国町の冬のイベントや遊びがたくさんできる時期だと聞いています。中でも、ワカサギ釣りやスキーに挑戦してみたいです。初めての冬、目一杯楽しみます。

協力隊通信

series 70



▲星空と私の足

未来に伝えたい

白い森おぐにの

# 文化遺産

その10 大宮講



▲白子沢の大宮塔

安産や子授け、子育ての神様として古来信仰を集める大宮子易両神社。大宮講は、そのような両神社に産の無事や子どもたちの健やかな成長を祈る女性（婦人）たちの講（信仰に基づく地縁的な集まり）です。かつては本町をはじめ、置賜地方や新潟県下越地方を中心として多くの集落に存在していました。交通手段が現在のように発達していなかった時代、遠方の集

落から両神社へ参拝に行くのは大変でした。そのため、そのような集落では、お詣りの代わりに期日を定めてみんなで集落内の一所に集まり、両神社の御神号が書かれた掛軸（神号軸）や、大宮塔と呼ばれる石塔に祈願したのです。なかには、日を改め、講中（講のメンバー）の代表者による参拝（代参）がおこなわれていた集落もあります。本町の白子沢もそのような大宮講が代々続けられてきた集落の一つです。集落の中央に位置する白子神社の境内には「大宮神社」と彫られた大宮塔があります。現在は冬に、公民館でもある清安寺で大宮講がおこなわれますが、二村敏子さん（白子沢）によると、以前は夏にみんなでそこへお詣りしていたそうです。その

日は晩方、料理を詰めた重箱を持ち寄り、御神酒をあげてお祈りし、その後、石塔の前で料理を囲み歓談がおこなわれました。「歌を歌ったり、様々いろいろな話をしたな。楽しかったよ。」と、二村さんは話してくださいました。また、白子沢では大宮講で掲げられる掛軸も受け継がれており、古くは、旧暦11月18日（※注）に宿元となる家に集まって、この掛軸を掛けてお祈りしていたようです。『小国の信仰』（小国町誌編集委員会編、1994年）には、白子沢の大宮講は明治初期に組織され、昔は盛大におこなわれていたとあり、「村の婦人たちは各自用意した馳走を持って、祭り宿（頭家）に集まり『大宮神社』の掛物をかけ、灯明（とうみょう）をつけ、供物を下げ、神と共食し、雑談に花をさかせ、楽しい1日を過ごすのであった。」と書かれています。



▲白子沢の大宮講で継がれてきた掛軸（神号軸）

婦人だけの集まりである大宮講。それは、家族に気兼ねなく、ゆつくりおしゃべりして過ごすことのできる楽しい慰労の場でした。講を通じて親睦を深め、互いの家庭を思いやり、子どもたち、家族の健康をともに祈りました。そんな地域に息づく母親たち同士の温かな絆も、家庭を、そして集落を守り支え続けてきた大切な宝物なのです。

注 この掛軸が収められている木箱には、明治後期から昭和初期までの期間で年度毎の大宮講の帳簿も残されており、それらには開催日として旧暦11月18日という日付が記されている。

（教育委員会生涯学習室）

令和4年第1回臨時会が1月21日に開催されました。専決処分の承認のほか、令和3年度一般会計補正予算などが審議され、原案のとおり承認・可決されました。内容は次のとおりです。

**専決処分の承認**

■1月5日付専決処分

12月18日から年末にかけて、強い冬の気圧配置による降雪があったことや年明け後も雪が降り続き、町道除排雪作業の稼働日数が増加したことに加え、今後も予想される大雪に備え、除排雪等に要する経費5000万円を追加する補正予算の専決処分が承認されました。なお、1月4日に小国町雪害対策連絡会議を設置、19日には町長を本部長とする小国町豪雪対策本部を立ち上げました。

**一般会計に**

**2億2688万2千円を追加**

国において、12月20日に「ウイズコロナ」下での社会経済活

動の再開や次なる危機への備えなどを盛り込んだ、令和3年度補正予算が可決されたことを受けて実施する、新型コロナウイルス感染症対策に係る関連経費や1月5日の専決処分後も断続的な降雪が続いたことで町道除排雪作業の経費を追加した結果、補正後の予算総額は、76億946万1千円となりました。また、県が災害指定した「令和3年の生産資材等高騰」で経営資金の確保が困難な農林漁業者が、再生産および経営の維持安定のために借り入れた資金に対し、県と町が協調して利子補給を行うこととし、令和4年度から8年度までの利子補給に係る債務負担行為を設定しました。

■「応援クーポン券」を配布

コロナ禍等の要因により、消費意欲の低迷が続いたことから、町内の多くの事業者の経営支援および町内の消費喚起を図るため、町民1人あたり3千円（うち千円分は飲食店、宿泊業、タクシーでの使用に限定）の「応

援クーポン券」を配布することとし所要額を措置しました。

■燃料費負担を軽減へ

世界的な原油価格高騰を受け、暖房費や交通費に係る燃料費の負担を軽減するため、町内全395社を対象に、従業員数に応じて5万円から20万円の範囲で支援することとし所要額を措置しました。

**下水道事業特別会計に**

**5900万円追加**

令和2年度に策定した「小国浄化センター等ストックマネジメント実施計画」に基づき、令和3年度から7年度を更新期間の第1期と定め、事業を進めている小国浄化センターの設備等の更新について、劣化状況等を踏まえ、早期の実施に向けた関係機関との協議の結果、国庫補助金の内示を受けました。補正後の予算総額は4億2971万5千円となりました。

**有料広告募集中 「広報おぐに」に広告を載せてみませんか**

毎月1回（3700部、1日発行）

■サイズ

1種 横 8.7cm×縦 5.3cm

2種 横17.85cm×縦 5.3cm ※このサイズは2種広告になります。

3種 横17.85cm×縦11.5cm

■金額（1回あたり） 1種 6,000円 2種 10,000円 3種 30,000円

※掲載に関する詳細については、お問い合わせください。

■問合せ先 総合政策課政策企画担当（☎62-2264）へ

気になったかたはこちらをチェック!!



# 町・県民税申告相談のお知らせ

令和4年度分（令和3年所得）の町・県民税申告相談を行います。申告相談は新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し実施します。感染予防のため、申告書に記載する際のボールペンは各自お持ちください。なお、申告相談は3月15日（火）までとなっておりますので、申告が必要な方は忘れずに申告してください。

## ■町・県民税申告が必要な方

申告が必要な方は、「令和4年1月1日現在で、小国町に居住されているかた」です。ただし、次に該当するかたは、町・県民税申告書の提出を省略することができます。

▼税務署に確定申告書を提出したかた

▼年末調整済みの給与所得のほか収入のないかたなど

※申告書が送付されていないかたでも、令和3年中に収入があったかたや年末調整済みの給与以外に所得があったかた、各種所得控除を受けたかたなどは、申告の必要があります。

## ■令和3年中まった収入がなかったかたは？

申告書の職業欄に「収入なし・学生等」、所得金額の合計欄に「0」を記入し、提出してください。特

に次のようなかたは忘れずに申告してください。

▼国民健康保険加入者または加入予定者およびその世帯主

▼後期高齢者医療保険加入者およびその世帯主

▼介護保険加入者およびその世帯主

▼国民年金免除申請をお考えのかた

▼所得や税関係の証明書が必要なかた

※障害年金や遺族年金は、町・県民税の算定には含まれないため、申告する収入、所得金額に記載せず、これらの収入のみの時は、収入なしと申告してください。

## ■申告に必要なもの

(1) 申告書

(2) 個人番号カードまたは番号確認の書類と身元確認書類（ご自分で記載した申告書を郵送または窓口で提出する際は、それぞれの写しが必要です。）

◇個人番号カードをお持ちのかたは

## 高齢者の障害者控除対象者認定制度について

身体障害者手帳等をお持ちでなくても、介護保険で要支援・要介護の認定を受けた高齢者（65歳以上）等のうち、寝たきり・認知症等心身の状況により、所得税・地方税法上の障害者控除の対象者として認定される場合があります。

障害者控除の認定を受けるには、町に申請する必要がありますので、下記に問合せください。

なお、身体障害者手帳等をお持ちのかたは、すでに障害者控除の対象者ですので申請の必要はありません。

### ■認定基準

- ・65歳以上のかた
- ・要支援以上の認定を受け、寝たきり・認知症等心身の状況により身体障害者等に準ずるかた

### ■申請・問合せ先

健康福祉課長寿介護担当  
(☎61-1000) へ

個人番号カード（顔写真入）

◇個人番号カードをお持ちでないかたは①および②の書類

①番号確認の書類

個人番号通知カード等の個人番号を確認できる書類

②身元確認書類

運転免許証、公的医療保険の被保険者証等の本人確認できる書類

(3) 収入と支出が確認できる書類

◇給与・公的年金所得 令和3年分の源泉徴収票

◇営業・不動産所得 収支内訳書  
売上や仕入れの帳簿類、必要経費の領収書など

◇農業所得 収支内訳書、農産物の出荷伝票、仕切書、領収書  
借入金利子証明書、新しく購入した農機具などに関する書類  
補助金、交付金、保証金等の収入が確認できる書類、取扱い通

帳など

◇雑所得・一時所得 支払証明書  
や通帳など収入金額が確認できる書類

◇譲渡所得 売買契約書や経費の領収書、公共事業による売買の場合3枚組の収用証明書

(4) 所得控除を受ける場合に必要障害者手帳、障害者控除対象者認定書等の各種証明書や領収書、支払金額を証明する書類など

(5) 通帳など申告者本人の口座が確認できる書類および口座の届出印

(6) 利用者識別番号等を取済みのかたは確認できる書類

※なお、昨年の申告相談時に同意書を出したかたは、町民税務課職員が代理で取得し、「利用者識別番号等について（お知らせ）」を申告書に同封して

いますので、お持ちください。

# 令和4年度分 町・県民税 申告相談受付日程

月 日	相談会場	午 前		午 後	
		受付時間	対象地区	受付時間	対象地区
2月4日(金)	役場大会議室	9時～11時	全地区 (年金収入のみのかた対象)	13時～16時	全地区 (年金収入のみのかた対象)
2月7日(月)	役場大会議室	9時～11時	小国町1・2	13時～16時	坂町1・2
2月8日(火)	役場大会議室	9時～11時	坂町3・5	13時～16時	本町1・2・3
2月9日(水)	役場大会議室	9時～11時	緑町1、地蔵町	13時～16時	緑町2
2月10日(木)	役場大会議室	9時～11時	駅前1・2	13時～16時	栄町1・2
2月14日(月)	役場大会議室	9時～11時	幸町1	13時～16時	幸町2
2月15日(火)	役場大会議室	9時～11時	種沢	13時～16時	東原
2月16日(水)	役場大会議室	9時～11時	松岡	13時～16時	上岩井沢
2月17日(木)	役場大会議室	9時～11時	大滝	13時～16時	あけぼの
2月18日(金)	役場大会議室	9時～11時	綱木箱口	13時～16時	伊佐領
2月21日(月)	役場大会議室	9時～11時	兵庫館1	13時～16時	兵庫館2
2月22日(火)	役場大会議室	9時～11時	町原	13時～16時	増岡
2月23日(水祝)	役場大会議室	9時～11時	休日相談	13時～16時	休日相談
2月24日(木)	役場大会議室	9時～11時	平林、西	13時～16時	旭町、小芦、北
2月25日(金)	役場大会議室	9時～11時	岩井沢2	13時～16時	岩井沢1
2月28日(月)	役場大会議室	9時～11時	大宮、宮の台	13時～16時	田沢頭
3月1日(火)	役場大会議室	9時～11時	若山、古田、金目	13時～16時	小渡、館
3月2日(水)	役場大会議室	9時～11時	尻無沢、今市	13時～16時	舟渡
3月3日(木)、4日(金)、7日(月)	出先相談会場に向けたシステム切り替えを行うため申告相談を行うことはできません。				
3月8日(火)	玉川コミュニティセンター	9時30分～11時	玉川、玉川瀬田、足水中里、樽口	13時～15時30分	中田崎、片貝、足野水、市野沢、百子沢
3月9日(水)	旧白沼小中	9時30分～11時	白子沢、間瀬	13時～15時30分	沼沢1・2
3月10日(木)	梅花皮荘	9時30分～11時	小玉川、泉岡	13時～15時30分	長者原、玉川中里
3月11日(金)	水源の郷交流館	9時30分～11時	上叶水、下叶水	13時～15時30分	新股、河原角、上大石沢、下大石沢
3月14日(月)	越中里公民館	9時30分～11時	越中里、長沢	13時～15時30分	六ヶ字
3月15日(火)	りふれ	9時30分～11時	三ヶ字、石滝	13時～15時30分	五味沢

## 2月23日(水祝)の休日申告相談日に マイナンバーカード関係窓口を開設します

休日申告相談日にマイナンバーカード関係窓口を開設します。マイナンバーカードは、さまざまな場面で本人確認書類として利用できるほか、健康保険証としての利用も開始しています。今回開設する窓口ではカードの申請のほか、カード受け取りや暗証番号の再設定なども受け付けています。平日なかなか都合が合わずカードの受け取りや手続きができないかたは、この機会にどうぞご利用ください。

- 受付日時 2月23日(水祝)9:00～16:00
- 受付場所 役場町民税務課窓口
- 必要書類 ①通知カード・個人番号カード交付申請書(紛失されたかたはお問い合わせください)②住民基本台帳カード(お持ちのかたのみ)③本人確認書類(運転免許証など顔写真付きのものであれば1点。それ以外は2点必要になります)
- 問合先 町民税務課住民窓口担当(☎62-2260)へ

新型コロナウイルス感染予防対策のため、お越しの際は下記のご協力をお願いします。

- ①マスクの着用
  - ②申告書に記入するボールペンの持参  
※マスク、ボールペンは各自でご準備ください。
  - ③検温の実施  
※37.5℃以上の熱があるかたは、来庁をお控えください。
- 上記の①～③に、ご協力いただけないかたは、申告相談をお断りさせていただく場合がございます。

～申告相談は

3月15日(火)までです～

■問合先 町民税務課税政管理室  
(☎62-2403)へ

## 住民税（町民税）非課税世帯等に対する 臨時特別給付金のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、生活・暮らしの支援を行うため、給付の対象となる世帯に対して、1世帯あたり現金10万円を支給します。令和3年12月10日に住民登録している世帯員を対象とします。

### ■対象世帯

- ①令和3年度町民税（均等割）が非課税の世帯
- ・世帯全員が非課税である世帯（町民税が課税されているかたに世帯全員が扶養されている世帯を除く）が対象になります。
  - ・町民税が非課税の世帯の世帯主宛てに2月下旬頃、確認書を送付します。

### ②家計急変世帯

- ・令和3年度の町民税が課税されている世帯で、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年1月以降の収入が減少し、世帯全員が町民税非課税相当の収入になった世帯が対象になります。
- ・申請手続きが必要ですので、健康福祉課に事前に連絡の上、9月30日まで申請してください。

### ①②共通

- ・給付金は、審査後に指定の口座に振り込みます。

■問合せ先 健康福祉課福祉担当（☎61-1000）へ

## 令和3年度地域学講座 「白い森おぐにの伝承世界」開催

稀代の語り部であった佐藤とよいさん（小玉川）のお話を聞き、昔語りについて学びます。

■日時 2月19日(土)10:00~11:30

■会場 おぐに開発総合センター2階集会室

■講師 高井和喜氏（おぐに話部ゆるり座代表）

### ■申込・問合せ先

教育振興課生涯学習担当（☎62-2141）へ

入札結果情報（令和3年12月21日～令和4年1月20日実施）

単位(円)

入札日	工事名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
R3.12.24	令和2年度繰越 社会資本整備総合交付金事業 町道松岡黒沢峠線改良舗装その2工事	黒沢	R4.3.28	16,140,000	大和建设運輸(株)	16,100,000
R4.1.11	令和3年度りふれ宿泊棟濾過装置入替工事	五味沢	R4.3.25	6,480,000	山一住設(株)	6,220,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

## 家畜の飼養頭数を報告してください

家畜伝染病予防法により毎年2月1日現在の飼っている頭数等の報告が義務付けられています。

- 対象 牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、豚（ミニブタ含む）、いのしし、馬（ポニー含む）、鶏、うずら、あひる（アイガモ含む）、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥（ペット、学校等の飼育も含む）を1頭・1羽以上所有しているかた
- その他 前年に報告されたかたは、報告用紙が1月末に送付されていますので、忘れずに提出してください。飼養を開始あるいは中止したかた、飼養しているのに報告用紙が届かないかたは、ご連絡ください。

### ■問合せ先

置賜家畜保健衛生所（☎0238-43-3217）へ

## スタートアップステーション・ ジョージ山形 オープン

（公財）企業振興公社では、創業支援の新たな拠点「スタートアップステーション・ジョージ山形」を開設しました。無料の創業支援のほか、コワーキングスペースとして1日500円で利用できますので、ぜひご利用ください。

■営業時間 9時～20時（土日：18時まで）

※祝祭日、年末年始は休館

■問合せ先 スタートアップステーション・ジョージ山形（☎023-666-6100）へ

## 「黒沢峠の文化財調査報告会」開催 （主催：小国町教育委員会）

■日時 2月27日(日)10:00~11:45

■会場 おぐに開発総合センター2階集会室

■内容 北野博司氏（東北芸術工科大学教授・考古学専門）をお招きし、昨年9月に黒沢峠で実施した文化財の合同調査に関する報告会を行います。

■問合せ先 教育振興課生涯学習担当（☎62-2141）へ

## 「ふるさと奨学ローン・生活応援ローン」 のお知らせ

### 【ふるさと奨学ローン】

本ローン対象の生徒・学生が卒業後山形県内に就職または就業した場合は、それ以降の利子に対して最長10年間、元金300万円を限度に年2.0%の利子補給が受けられます。融資金利が2.0%を下回った場合は、融資金利が利子補給率になります。

一括で融資金額が受け取れる「証書貸付型」に加え、在学期間中に限度額の範囲内で繰り返し利用可能な「カード型」がご利用いただけます。

■**使いみち** 教育費用や他金融機関の教育ローンの借り換えなど

■**融資金額** 最高2,000万円

■**融資金利**

変動金利・カード型（年1.55～2.45%）

固定金利・証貸型（年1.85～3.15%）

変動金利・証貸型（年2.025～2.525%）

※3月末までに申し込実行する融資が対象で、ろうきんとの取引により金利が異なります。

### 【生活応援ローン】

町内に居住し、1年以上勤務しているかたを対象として、町と東北労働金庫が提携して皆さまの生活を応援する低金利の融資制度です。

■**使いみち** 生活資金全般、医療介護費、冠婚葬祭費等広くご利用いただけます。

■**融資金額** 100～300万円以内（使いみちにより異なります。）

■**融資金利** 固定金利（年1.25～2.75%）

■**融資期間** 7～10年以内（使いみちにより異なります。）

《共通》

■**保証** 保証料の一部または全部を東北労働金庫が負担します。

■**申込・問合せ先**

東北労働金庫長井支店（☎0238-84-1100）へ

ホームページもご覧ください。→



## 冬季間の灯油購入費の 助成上限額を増額します

新型コロナウイルス感染予防対策での外出機会の減少による灯油消費量の増加や灯油の価格高騰により圧迫される家計負担を軽減するため、現在行っている小国町灯油購入費助成事業費補助金の上限額を引き上げます。

### ■**上限額**

5,000円→10,000円（1世帯あたり）

■**申請期間** 3月31日(木)まで

### ■**対象要件**

令和3年10月1日現在、小国町に住所があり、令和3年度の町民税非課税世帯であり、かつ65歳以上の高齢者、障害者、母子・父子家庭、在宅系施設利用者世帯のかた

■**申請場所** 健康管理センター

### ■**申請の方法**

《令和4年1月20日以前に申請しているかた》

申請したかた宛に2月上旬頃、申請方法等のご案内を郵送します。

《申請していないかた》

下記①～③をご準備の上、健康管理センターへお越しください。

①申請者本人の印鑑

②灯油を購入したことが確認できる書類（宛名のある領収書等）

※令和3年10月1日以降に購入した者が対象

③助成金の指定振込口座を確認できる通帳

■**問合せ先** 健康福祉課福祉担当（☎61-1000）へ

次世代に 受け継いでもらえる 住まいづくり・まちづくり



一級建築士・宅地建物取引士 中原 久平

■一級建築士事務所 山形(1904)701 山形県西置賜郡小国町大字湯花145  
■宅地建物取引業 山形(7)1628 e-mail:nakahara@ic-net.or.jp  
URL:http://nakahara-kikaku.com  
連絡先 TEL0238-62-2332 FAX62-2785

広告

## お知らせ

### 確定申告作成会場を開設

長井税務署に所得税等の確定申告会場を開設します。

■開設場所 長井税務署

■開設期間

2月10日(木)～3月15日(火)  
(土(祝)を除く)

■開設時間 9時～17時

※申告書作成会場の混雑化緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要で、入場整理券は会場で当日配布しますが、LINEを通じたオンラインによる事前発行も可能です。なお、入場整理券の配布状況によっては、後日の来場をお願いする場合があります。

### 決算のしかた説明動画公開

税務署では、決算の方  
法・注意点を説明する  
動画「決算のしかた(青  
色申告編・白色申告編・  
農業所得編)」をYouTube  
国税庁動画チャンネル  
で公開しています。是非  
ご覧ください。



こちらから→

### 地産地消の集い 実行委員会解散について

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況であるため、今年度の地産地消の集いを中止しました。また、生活様式の転換もあり、この先も開催の見通しが立たないことから実行委員会を解散することとしました。

■問合せ先 地産地消の集い実行委員会事務局(小国町商工会 ☎62-4146)へ

### 終活セミナー開催

資産をきちんと整理し、子や孫への引継ぎにむけて「終活」をはじめてみませんか?

■日時 2月10日(木)14時～16時(受付13時30分)

■場所 やまぎん県民ホール3階スタジオ2

### ■内容

講師 佐々木悦子先生

第1部 講演

「終活の始め方」

■問合せ先 財産管理や相続時の注

意点、葬儀の落とし穴など、ここでしか聞けないお話も多数。

■問合せ先 実践「エンディングノートを書こう!」

具体的な書き方を聞きながら、これからやりたいこと、やらなければならないことを整理してみよう。

■その他 参加者にはエンディングノートをプレゼント

■主催 山形県県土整備部 建築住宅課・あいおいニッセイ同和損害保険㈱

■問合せ先 あいおいニッセイ同和損害保険㈱山形支店セミナー事務局(☎023-64210225)へ

### 小国郷人会総会の 開催中止について

関東地区を中心に活動している山形県小国郷人会(保科秀三会長)の第62回総会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催中止とさせていただきます。

### 山形県の最低賃金が 改正されました

■山形県最低賃金(時間額) 822円

■効力発生日 令和3年10月2日

■特定最低賃金(時間額)

一般産業用機械・装置等製造業888円、電気機械器具等製造業872円、自動車・同附属品製造業888円、自動車整備業(分解整備従事者に限る)892円

■効力発生日 令和3年12月25日

■問合せ先 山形労働局(☎023-62418224)へ

### イベント等の中止について

新型コロナ観戦拡大防止の観点から下記のイベント等は中止となりました。

○白い森ウインタースポーツ大会(2/27)

■問合せ先 教育振興課(☎62-2141)へ

○緑のふるさと協力隊&地域おこし協力隊活動報告会(2/3)

■問合せ先 総合政策課(☎62-2264)へ

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、掲載されているイベントが中止・延期になる場合があります。  
開催状況については、各問合せ先に確認してください。

## 2月の 保健カレンダー

### 1. 各健診の日程等

#### ■3・4カ月児健診

- ・期 日 3月4日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 R3年10月、11月生まれ

#### ■9・10カ月児健診

- ・期 日 3月4日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 R3年4月、5月生まれ

#### ■2歳児歯科健診

- ・期 日 2月16日(水)
- ・受付時間 13:00~13:15
- ・対 象 R1年5月~8月生まれ

### 2. 場 所 健康管理センター

### 3. その他 母子健康手帳を持参ください。

### 4. 問合せ

健康管理センター (☎61-1000) へ

## \*子育て支援センターから\*

### ■2月の広場日程

広場名称	曜日	時間	申込
なかよし広場	月~金	9:30~11:30・13:00~15:30 (水・金は午後のみ)	不要

#### ■対象者 就学前のお子さんとお家のかた

#### ■利用時の注意点

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・平熱より1度高い場合は発熱となり利用できません。
- ・体調の悪い場合は、利用できません。

#### ■その他

お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談をお受けしています。

#### ■問合せ 子育て支援センター (おぐに保育園内 ☎62-2330)

### 休日当番担当歯科医のお知らせ

2月6日(日)	米沢 笹生歯科医院	0238-21-0331
2月11日(金)	高畠 千葉歯科医院	0238-57-4618
2月13日(日)	米沢 ウッディ歯科	0238-49-8220
2月20日(日)	長井 赤間歯科医院	0238-88-2218
2月23日(水)	高畠 桜井歯科医院糠野目診療所	0238-57-3211
2月27日(日)	米沢 五十嵐歯科医院	0238-22-1121

## 求 人 情 報

右の表は1月20日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井 (☎84-8609) へ

## 今月の納税 2022.2

11月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

### ●2月28日(月)

水道料、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

### ■問合せ

町民税務課税政管理室  
(62-2403) へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
日本重化学工業(株)山形事業所 酒田工場	電気製品電子部品材料製造員【正社員】	3人	9:00~18:00他
遠藤建設(株)	土木施工管理技士	1人	8:00~17:00
	重機オペレーター	1人	
	一般作業員	2人	
山形おきたま農業協同組合	金融店舗業務(西置賜地区管内)4月採用	3人	8:45~17:00他
	農畜産物の集出荷業務および事務(西置賜地区管内)	3人	8:00~18:00の間の7時間程度
前田建設工業(株)東北支店	一般事務	1人	8:30~17:30の間の7時間程度
(株)ケープロダクツ	ショッピングサイト管理(HP制作等)	1人	9:00~18:00
(株)山芳工務店	電気設備工	3人	9:00~18:00
国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所	事務補助員	3人	8:30~17:15
(株)コメリ	販売・店舗運営職(リージョナル社員)	1人	8:45~18:00他
クアーズテック(株)小国事業所	オペレーター	9人	0:20~8:50他
日清医療食品(株)仙台支店	調理員	1人	5:30~14:30他
	栄養士	1人	9:00~18:00
	調理師	1人	5:30~14:30他
	洗浄	1人	6:00~11:30他
(株)ビーネックステクノロジーズ仙台オフィス	半導体工場内の施設管理業務	1人	8:20~17:10
	機械設計業務	1人	
	セラミック製品生産設備の回路設計業務	1人	
	電気制御設計	1人	
(有)塩川自動車整備工場	自動車整備員	2人	8:30~17:30
クアーズテックマシナリ(株)	技能職(電気保全・修理)	1人	8:20~17:10
小国町介護老人保健施設 温身の郷	(臨)介護員	1人	6:30~15:00
米沢ヤクルト販売(株)	販売員『小国』	1人	9:00~14:30

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人掲載しています。  
※町ホームページに求人情報を掲載しています。

## 総合センター 図書室から

～新着図書～ 休館日 毎週月曜日・祝日

◇みをつくし献立帖	高田	郁潤
◇民王 シベリアの陰謀	池井戸	利祐
◇後列のひと 無名人の戦後史	清武	英祐
◇ポップス歌手の耐えられない軽さ	桑田	佳祐
◇居酒屋ぼったくり	秋川	滝美

～蔵書点検による休室のお知らせ～

蔵書点検を実施するため、2月14日(月)～24日(木)までの間、図書室を休室いたします。  
 利用者の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。なお、図書の返却は、1階の温泉受付、2階の教育委員会で承ります。  
 ■問合せ先 教育振興課（☎62-2141へ）



### 戸籍のまど

(12月届出分)

結婚おめでとうございます。

(岩井 沢 齋 藤 陸  
 新潟県 川 崎 彩 乃)

おくやみ申し上げます。

岩井 沢 大 木	トラノ	(95)
緑 町 鈴 木	キヌエ	(101)
大 宮 小 島	弘	(62)
大 滝 前 田	タマ子	(87)
緑 町 小 野	秀 子	(98)
岩井 沢 加 藤	み み	(85)
小国小坂町	長 浜	とく子 (90)
沼 沢 井 上	豊	(90)
幸 町 高 橋	榮 次	(89)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

#### 人口のうごき (令和3年12月31日現在)

人口 男	3,541人 (-12)
女	3,544人 (-9)
計	7,085人 (-21)
世帯数	3,011世帯 (0)

### 2月の あいイベント

#### モルックとボッチャ教室



初めての人でもすぐ覚えてプレーできます。

- 日時 2月24日(木)10:00～12:00
- 対象者 どなたでも
- 参加費 100円(保険料込)
- 持ち物 室内シューズ、飲み物など
- 申込締切 2月18日(金)
- その他 初心者大歓迎!  
 話題のスポーツを体験してみませんか

■申込・問合せ (☎62-5808) へ



### 相 談

#### ▽年金相談

- 日時 2月16日(水) 10:30～13:30
- 場所 役場
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ 町民税務課住民窓口担当へ

#### ▽行政相談

- 日時 3月5日(土)13:00～15:00
- 場所 役場
- 対応者 行政相談委員 林公子氏
- 申込・問合せ 町民税務課町民生活担当へ

### 編集後記

1月の下旬に入ると降雪も少し落ち着き、気持ちいい晴れの日が出てきました。さて、全国的に新型コロナウイルスのオミクロン株が猛威を奮い、1月25日の県内の感染者は153人と過去最高となり、感染対策をしながら、感染しなごす方法を模索しなくてはなりません。私は横根スキー場に通う週末が続きます。(仁科)



●小国町役場 ☎ 62-2111 (代) fax62-5464  
 ●総務課 ☎ 62-2112  
 ●観光経済室 ☎ 62-2416  
 ●住民窓口担当/町民生活担当 ☎ 62-2260  
 ●建設管理室 ☎ 62-2431

●総合政策課 ☎ 62-2264  
 ●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821  
 ●国保医療担当 ☎ 62-2261  
 ●建設技術室 ☎ 62-2432

●会計室 ☎ 62-2406  
 ●農林振興室 ☎ 62-2408  
 ●税政管理室 ☎ 62-2403  
 ●議会事務局 ☎ 62-2448



昨年末の12月21日(火)早朝、小国高校3年生の3人(田中陸翔さん、後藤李玖斗さん、大石蓮さん)がJR小国駅で清掃ボランティアを行いました。この3人は全員飯豊中学校出身。毎朝飯豊町内から米坂線を使って小国高校に通学しています。

誰に言われたからでもなく、自主的にこのボランティアを計画した彼らは、待合室をほうきで掃いたり、ベンチを布巾で拭いたりと爽やかな汗を流しました。ボランティアをしようと思っ

# 挑め、ともに!

「3年間お世話になった小国駅に感謝を」

小国高校魅力化通信 ⑩



▲冬休み中に清掃のために訪れました

たきっかけを訊ねると「天候も悪かった日もあったけど、3年間通い続けることができたので感謝の気持ちを伝えたいと思いました。小国駅が少しでもきれいなれば嬉しいです」と大石くんが答えてくれました。

小国高校3学年担任団の一人、松本功紀先生は彼らの活動に対し「毎日使った駅にちゃんと感謝の気持ちを伝えられたのは大切なこと。卒業後もお世話になった人や場所に感謝できる大人になってください」と嬉しそうに語っていました。

## コロナに負けないお店紹介 vol.10

■電話 62-4623  
 ■営業時間 昼11時30分~13時30分 (火定休)

**店主より一言**  
 小国の自然で育った上質なやまがた地鶏をそぼろ丼にしました。程よい歯ごたえと旨味たっぷりの鶏肉を特製タレで味付けした人気メニューです。

お母さん食堂 あいあい

(横根スキー場)



やまがた地鶏のそぼろ丼 980円

## 山形県飲食業等緊急支援給付金

新型コロナの影響により引き続き厳しい経営環境にある夜間営業の飲食店等が年末の需要減を乗り越えて事業継続できるよう、県独自の給付金を給付します。

■対象者 令和3年10月~12月のいずれかの売上が前年または前々年の同月と比較して30%以上減少した次の事業を営むかた  
 ・酒類を提供し21時以降も営業する飲食店  
 ・酒類卸売業 など

■給付額 1事業者あたり20万円または30万円  
 ■申請期限・方法 2月28日(月)まで 給付金事務局へ必要書類を郵送してください。  
 ■その他 申込要件や必要書類については、ホームページをご覧ください。  
 ■問合せ先 山形県飲食業等緊急支援給付金コールセンター(☎0570-783-075)または産業振興課商工労政担当(☎62-2416)へ

# ドローンがみた、 おぐにの風景

No.31



## ③朝篠トンネル上空から望む飯豊連峰

太陽がやっと顔をのぞかせた1月23日には、町内各地で屋根の雪下ろしなどの除雪作業が行われていました。朝篠トンネル前から町内方面に目を向けると、松岡駅を出発したJR米坂線の車両、国道113号、そして雄大な飯豊連峰がくっきりと姿を現しています。年末からの降雪により、豪雪となった今冬。JR米坂線や国道113号は冬の間、本町が孤立しないための重要な路線です。日々の除雪作業により、我々の生活が守られていることに感謝しながら春を待ちたいものです。